

葛飾FCニュース

VOL.14 2003 10月号

URL: <http://by3.co.jp/kfc/>

【平成15年度 葛飾FC保護者会報告】

平成15年9月21日(日)葛飾公民館にて、第2回目の全体会(保護者会)が行われました。その内容は以下の通りです。

1. 予算および今期購入備品報告

1) 新規購入備品報告

・ピブス(メッシュゼッケン)3セット(¥49,455)

・フットサル用ボール4個(¥14,700)

・・・・・・・・・・いずれも低学年ミニサッカー大会用に購入

2) 今後の予算の使用についての優先順位の考え方

子どもの練習に必要な物

・低学年用ミニゴール(10万円)をもう1セット購入したい

練習や試合に必要なコーチに関する物

・指導者講習会参加費・審判取得・更新費用・審判服など

予算の余剰に応じて、サッカー部行事への補助

・6年生を送る会(10万円)など

その他

・ヨド物置(10万円)・・・・・・・・現在は学校の好意により、学校の物を使用している

・テント(10万円)・・・・・・・・試合時のベンチの日陰作り

・ユニフォーム・・・・・・・・試合数の多い上級生より、順次補充

2. 規約改正案

【考え方】社会体育時の経験を踏まえて、サッカー部を長く継続させられるように支える人たちの負担を考慮していきたい。

1) コーチの審判に関する物について

現在の審判取得費・更新費および審判服について、現在部費より一部の補助となっているが、部費の余剰によっては全額を補助してもよいのではなかろうか。

今期は他に購入予定のものがあるため、現状の規約のとおり実施する。来期の総会にて再考。

2) 金銭の負担について

・原則として、電車での移動(天候や駐車場の状況によりケースバイケース)

・ユニフォームは、クラブでそろえる。下級生は本朝服にピブスでよい。ストッキングと短パンは消耗品と考え、個人持ちで購入。

3. 葛飾FC指導方針

1) スポーツエリート養成ではなく、勝つことが目的ではない

・誰でもサッカーに出られる

・サッカーの楽しさを知る

・相手のゴールを取る楽しさを知る

・チームプレーの楽しさを知る

・勝つ楽しさを知る

2) 中学・高校と先につながる基本技術を身につける

・楽しく上手になる

・子どもに合ったサッカーを考える

・コーチの指示通りではなく、自分の判断で動けるように育てる

4. コーチの紹介

1年; 横堀・松村・岡本・梶田・網島・中島・永高・手塚・

本堂(父・母)

2年; 飯吉・田口・福部・横内・竹村・廣田・石坂

3年; 和川・井上・福岡・根城・藤脇・中島・鈴木

4年; 伊瀬・泊・藤藤・大平・永井・大山

5年; 八木・横内・根城・奥村・渡辺・桜澤・

6年; 青木・大崎・宝達・大平・田中

5. 学年ごとの意見・感想

6年; 昨年の経験から、役員の引継ぎを12月に行った方がよいと考える。利点として1点目は6年生を送る会の時点で会費などが5年に引き継がれているため、1つ1つ6年に確認しなくてもよい。2点目は6年が在学中に引き継がれるため、活動した上での疑問点や、不確かな点も聞きながら運営できるので強い。

5年; 現在のところ特に疑問点などはない。

4年; トイレ当番について、当番はジャグを出すのかなど仕事不明確。

トイレ当番の仕事は、練習後にトイレの掃除をして鍵を閉めることである。ジャグを出したり後片付けは、クラブとして強制すると、当番を設けることにつながるため、気がついた人が行えばよいということとする。

青の短パンとストッキングを購入しているが、今後ユニフォームはどうなるのか。

上級生が使用しているユニフォームになるため、これから購入する人は白か黒の短パンを買うとよい。

3年; 前回の試合ではチーム分けが均等にいわれ全員が出るというやり方で、それ

ぞれのチームが育っている様子が見られた。今後もこの方針に賛同する。

低学年はできるだけ全員が試合にできる機会を増やしたいという考えで、チームを分けてエントリー数を増やしているが、同じレベルの者を集めた方がボールをける機会が増えるという考えもある。

能力別にすると、学年の枠を取り払うという考えもあり、その場合は方針がしっかりしないと、クラブの崩壊につながる。本当にうまくいけば上の学年に出すこともできる。低学年で試合に勝つのはそれほど重要なことではないと考える。

コーチ間では、どのように子どもたちを育てるか常に考えている。皆さんからも考えを出していただき、議論し合いたいと考えている。

北習カップの後に親も親睦会をやりたい。

コーチ中心にメールでやりとりされているが、1つのメールリストを作った方が送信ミスがなくなるのではなかろうか。

1つの考え方だが、そのためには管理者を設ける必要があるという点と、携帯でやりとりしている人も多いため、一律にメールリストという訳にはいかない。当面は現状のままメールの送信とホームページの使用でいくが、コーチが何を話しているか知りたい人はアドレスを教えてくださいたい。

2年; 大会の後の保護者会で、学年で話し合えるよい機会が持てた。

雨の日の連絡について、どのようにしているのか。

原則は雨が降っていても練習はあると考えてほしい。後は各自の考えで、参加しないのは自由である。親としては、傘や着替え、水などを持たせるといったサポートをしてほしい。お迎えなどは不要である。

まだ使えるが履けなくなったシューズを譲りたい。親子サッカーの時にある人は持って来てもらい、譲る機会を作ることを提案したい。

再利用するのはよい考えだと思う。

1年; 1点は雨天時の件がでた。もう一点は全員の意見ではないが、部費について、低学年の人数が多く部費に貢献しているが、ユニフォームは上級生から購入することなどから、上級生と同額では不公平感を感じるのではなかろうか。審判資格は全額出してもよいと思う。

部費は他のクラブと比較しても安いと思われるが、様々な意見があっても当然である。部費と審判に関することは予算にも関わることなので、次回の総会までに検討を重ねたい。

その他の意見; 他のクラブチームとの両立については、

いろいろな塾に通っているのと同じ扱いである。子どもの意志を尊重し、参加したい方に参加したらよい。しかし、市外のチームなら問題はないが、同じ市内のチームには同時に登録できないため、参加するチームを変更する際にはその度に登録料と選手登録料が必要となる点に注意していただきたい。